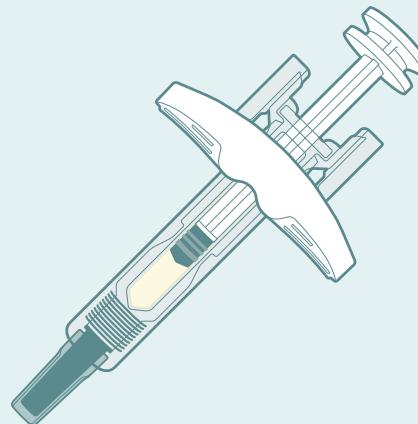


ヌーカラによる治療を受けられる患者さん(6歳以上12歳未満)の保護者の方へ

小児用ヌーカラ皮下注40mgシリンジの使い方

編集協力：国立病院機構三重病院 名誉院長 藤澤 隆夫 先生



グラクソ・スミスクライン株式会社

はじめに

小児用ヌーカラ皮下注40mgシリンジは、既存治療に
よっても喘息症状をコントロールできない難治性の
気管支喘息[※]の治療に用いられるお薬です。

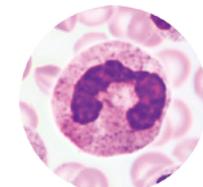
本冊子では、6歳以上12歳未満の気管支喘息患者さんの保護者の方のために、ヌーカラを正しく安全にご使用いただくための自己注射の手順とポイントを解説しています。ヌーカラのご使用前に本冊子をよく読み、わからないことがある場合は、必ず主治医、看護師または薬剤師にご相談ください。

※ ヌーカラは、すでに起きている気管支喘息の発作や症状を速やかに軽減する薬ではありません。



ヌーカラの作用と効果について

ヌーカラの有効成分メポリズマブ(遺伝子組換え)は、インターロイキン-5(IL-5)のはたらきを抑えることで、気管支喘息の原因の一つである好酸球を減少させ、炎症を抑えて症状の出にくい状態を維持します。



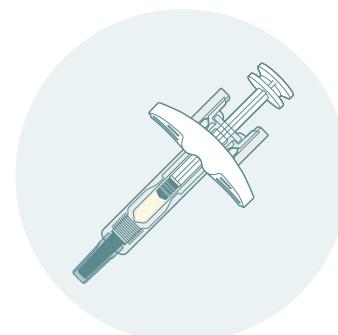
好酸球の
顕微鏡写真

目次

はじめに	1
自己注射を正しく安全に行うために	3

シリンジ

小児用ヌーカラ皮下注40mgシリンジの特徴	5
投与スケジュール	6
保存と取扱いに関する注意点	7
注射部位	8
注射準備	9
注射方法(上腕に注射する場合)	13
注射方法(お腹・太ももに注射する場合)	15
注射が終わったら	17
記録をつける	18



自己注射を正しく安全に行うために

自己注射にあたっての重要な注意事項

小児用ヌーカラ皮下注40mgシリンジにおける自己注射とは、医師や看護師ではなく、6歳以上12歳未満の気管支喘息患者さんの保護者の方が行う注射のことです。6歳以上12歳未満の患者さんによる自己注射はしないでください。自己注射を正しく安全に行うためには、実際に注射を行う人が主治医から十分な説明を受けた後に、主治医、看護師または薬剤師による指導のもとで注射方法を練習し、手順に慣れておくことが必要です。また、治療中は必ず注意事項を守りましょう。



- 患者さんの保護者の方が自己注射を適切に行えないなど、主治医が自己注射の練習が必要と判断した場合には、外来における注射に切り替え、主治医、看護師または薬剤師の指導のもとで練習を受けていただくことがあります。
- 自己注射がうまく行えない場合や、わからないことがある場合は、必ず主治医、看護師または薬剤師にご相談ください。
- ヌーカラによる治療期間中に喘息症状のコントロールが低下したり、喘息が悪化した場合には、必ず医療機関を受診してください。

次のような場合は、ヌーカラを使う前に必ず主治医と薬剤師に伝えてください。

- 以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある
- 他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性がありますので、他に使用中の一般用医薬品やサプリメント、食品も含めて注意してください）



ヌーカラによる治療期間中に次のような症状があらわれた場合は、
すぐに主治医、看護師または薬剤師にご相談ください。

注射した部位が痛む、赤くなる、腫れる、かゆい、
熱くなるなどの症状

頭痛

アナフィラキシーが起こることがあります。

一般的に、お薬を投与してすぐに起こる過敏反応で、次のような
症状があらわれます。

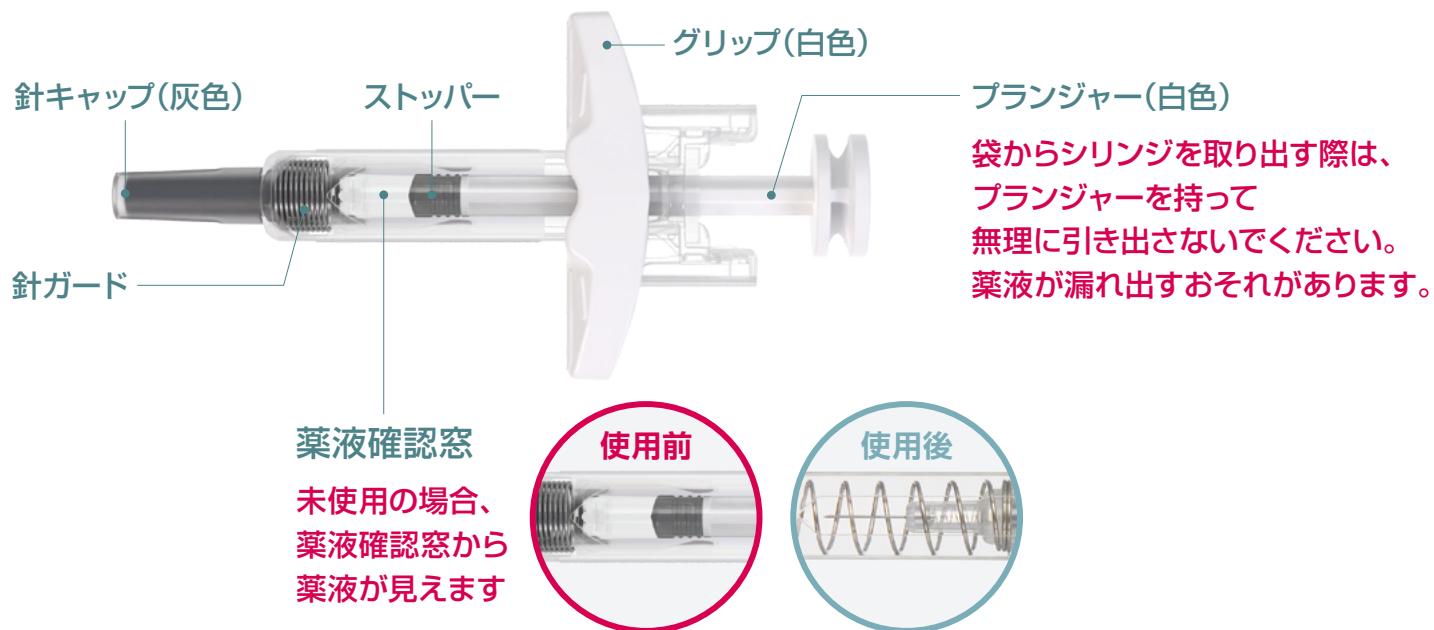
- 莩麻疹、発赤、皮膚のかゆみ など
- 息切れ、息苦しさ、咳、「ゼーゼー」する など
- 腹痛、吐き気 など
- 血圧低下、意識障害 など

※アナフィラキシーと思われる症状があらわれた場合は
ヌーカラの使用を中止し、すぐに医師の診察を受けてください。



上記以外でも気になる症状があらわれた場合は、主治医、看護師または薬剤師にご相談ください。

小児用ヌーカラ皮下注40mgシリンジの特徴



- 小児用ヌーカラ皮下注40mgシリンジは、ひと箱に1本ずつ入っています。
- 小児用ヌーカラ皮下注40mgシリンジは、1回ごとの使い捨てです。
使用後は再使用せず、用意した廃棄袋に入れ、医療機関の指示に従って廃棄してください。



投与スケジュール

- ヌーカラは4週間ごとに1回、皮下に注射します。

気管支喘息

通常、6歳以上12歳未満の小児には、1回40mgを、4週間ごとに1回皮下に注射します。



1回あたり **1本**

※具体的な使用期間など、投与スケジュールの詳細については、主治医におたずねください。

保存と取扱いに関する注意点

保存に関する注意

- お薬の入ったシリンジは箱のまま必ず冷蔵庫で保存してください(冷凍しないでください)。
- 冷蔵庫から取り出した場合は、室温(30°C以下)で外箱に入れたまま保存し、7日以内に使用してください。
- 直射日光の当たる場所や高温多湿の場所に置かないでください。
- お子様の手の届かないところに保存してください。

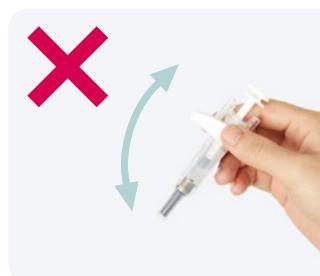


・冷凍庫



取扱いに関する注意

- 小児用ヌーカラ皮下注40mgシリンジを振らないでください。
- 硬い場所に落とした場合は使用しないでください。

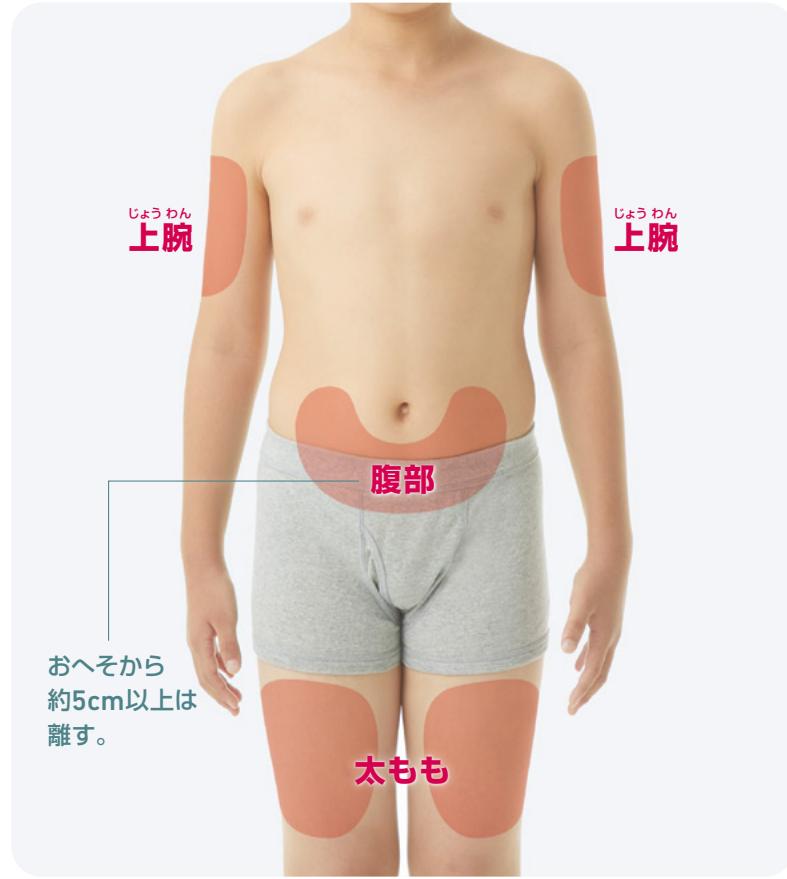


- ・直射日光の当たる場所
- ・高温多湿の場所



注射部位

- 注射する部位は「上腕」または「腹部」、「太もも」です。



- ⚠ 同じ箇所に繰り返し注射しないでください。
- ⚠ ひふ 皮膚が赤い、傷がある、硬くなっている部位には、注射しないでください。
- ⚠ おへそから約5cm以上は離してください。

注射準備

注射を始める前に…

- 明るくて清潔な場所を確保し、机を拭きましょう。



- 石鹼で手をよく洗いましょう。



- 消毒用アルコール綿と廃棄袋を用意しましょう。(製品には同梱されていません)



消毒用アルコール綿
(ご自分でご用意ください)



廃棄袋

1 明るくて清潔な場所に以下のものを準備します。

- 小児用ヌーカラ皮下注40mgシリンジ
気管支喘息

1本



- その他

消毒用アルコール綿



廃棄袋



小児用ヌーカラ皮下注40mgシリンジを冷蔵庫から取り出して、
箱から出し室温に置いて30分以上待ちます。(タイマーを使って30分計ります。)



30分



※小児用ヌーカラ皮下注40mgシリンジの針キャップは
注射の直前まではさないでください。

- ⚠ 小児用ヌーカラ皮下注40mgシリンジを電子レンジ、熱湯、直射日光などで温めないでください。
- ⚠ 箱から開封後、8時間以内に注射しなかった場合は使用しないでください。
- ⚠ 使用期限を過ぎている場合は、使用しないでください。

注射準備

2

薬液を確認します。

- 未使用の製品であることを確認します。

⚠ 薬液に濁りや粒子がみられる場合は、使用しないでください。小児用ヌーカラ皮下注40mgシリングジの薬液は、無色～わずかに黄色または、わずかに褐色の澄明な液体です。いくつか気泡が入っているのは正常です。

※薬液に異常がみられた場合は、主治医、看護師または薬剤師に連絡してください。

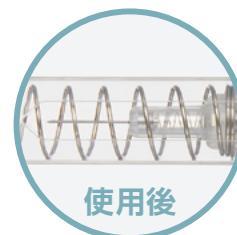


○ 使用できます

未使用の場合、
薬液確認窓から
薬液が見えます

使用前

✗ 使用しないでください



使用後

3

注射部位を選び、アルコール綿で拭いて消毒します。



※注射部位の詳細については
8ページをご覧ください。

⚠ 石鹼で手をよく洗ってから行ってください。

⚠ 消毒した部位は、再度手が触れないよう注意してください。

4

灰色の針キャップをはずします。

シリンジの本体を持ち、
針を外側に向けます。
灰色の針キャップを、
針が内壁に触れないように
まっすぐに引き抜いて
はずします。

プランジャー(白色)――



⚠ 針キャップをはずしたあとは、速やかに使用してください。

⚠ 針キャップをはずしたあとは、**再度キャップをしないでください。**
(針刺し事故のほか、針曲がりや針折れにつながるおそれがあります。)

⚠ 針が物に触れないよう注意してください。

⚠ **この段階では白いプランジャーに触れないでください。**

注射方法(上腕に注射する場合)

1 注射を始めます。

針の刺入



- ① 片手でシリンジを持ち、もう一方の手で注射部位周辺の皮膚を優しくつまみます。つまんだ皮膚に、斜め45度に針を刺します。



薬液の注入



- ② 人差し指と中指でグリップを握り、親指でゆっくりとプランジャーを押し下げて、薬液がすべて注入されるまで、プランジャーを押し切ります。

プランジャーを
押し切る



2 注射部位を 軽くおさえます。



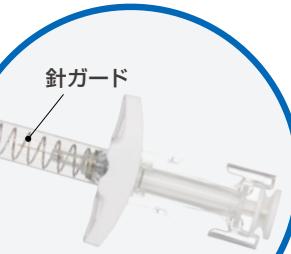
- ① 注射部位をアルコール綿で軽くおさえます。
- ② アルコール綿をはずして、注射部位から血が出ていないことを確認して、注射は終了です。

⚠ 増れことがありますので、注射部位をもまないでください。

注射終了



親指をゆっくり
上げる



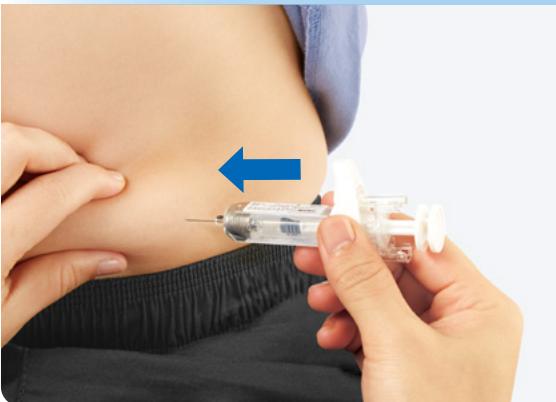
使用後は、針が
針ガードに隠れます。
※再度キャップは
しないでください。

- ③ シリンジを持ったまま、親指をゆっくり上げると、プランジャーが上がり、**針が自動的に引き上げられて、針ガードの中に隠れます。**
注射が完了したら、つまんでいた皮膚を放します。

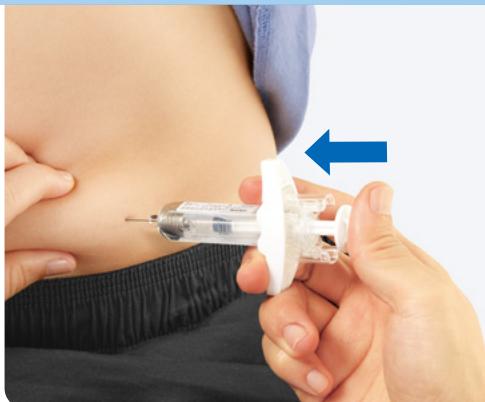
注射方法(お腹・太ももに注射する場合)

1 注射を始めます。

針の刺入



薬液の注入



プランジャーを押し切る



- ① 片手でシリンジを持ち、もう一方の手で注射部位周辺の皮膚を優しくつまみます。つまんだ皮膚に、斜め45度に針を刺します。



- ② 人差し指と中指でグリップを握り、親指でゆっくりとプランジャーを押し下げて、薬液がすべて注入されるまで、プランジャーを押し切ります。

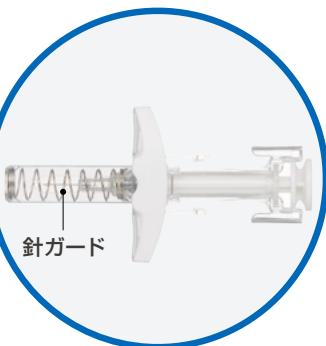
2 注射部位を 軽くおさえます。



- ① 注射部位をアルコール綿で軽くおさえます。
- ② アルコール綿をはずして、注射部位から血が出ていないことを確認して、注射は終了です。

⚠ 増れことがありますので、注射部位をもまないでください。

注射終了



使用後は、針が
針ガードに隠れます。
※再度キャップは
しないでください。

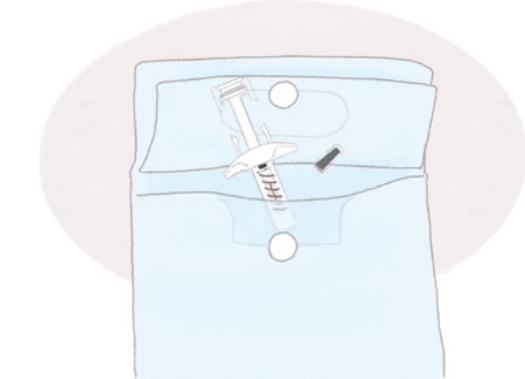
- ③ シリンジを持ったまま、親指をゆっくり上げると、プランジャーが上がり、**針が自動的に引き上げられて、針ガードの中に隠れます**。
- 注射が完了したら、つまんでいた皮膚を放します。

注射が終わったら

- 小児用ヌーカラ皮下注40mgシリンジは、1回ごとの使い捨てです。
使用後は再使用せず、用意した廃棄袋に入れ、医療機関の指示に従って廃棄してください。
- 針キャップはシリンジ本体に取り付けず、廃棄袋に入れてください。
- シリンジ本体を分解しないでください。

**⚠ 使用済みのシリンジ本体は医療廃棄物です。
絶対に自己判断で廃棄せず、医療機関の指示に従って廃棄してください。**

⚠ お子様が触れないように注意してください。



記録をつける

- 小児用ヌーカラ皮下注40mgシリンジを使い始めた日から、注射した日や、問題なく注射ができたかどうか、その日の体調、そのほか気づいたことなどを記録しておきましょう。体調管理や副作用の早期発見などに役立ちます。
通院時には忘れずに記録帳を持参しましょう。



ヌーカラの使い方のお問い合わせは、

カスタマー・ケア・センター

TEL:0120-562-309

(9:00~17:45／土日祝日および当社休業日を除く)

または、医師、薬剤師、看護師にご相談ください。

グラクソ・スミスクライン株式会社

〒107-0052 東京都港区赤坂1-8-1